

令和2年度



音羽小学校だより 特別号

京都市立音羽小学校
校長 鍛冶 真知子
TEL 075(592)0001

学校教育目標

「一人一人が夢と希望にむかって輝いている学校」
～夢と希望にむかって、よりよい未来を創造しようとする子の育成～

Eメールアドレス otowa-s@edu.city.kyoto.jp
ホームページhttp://www.edu.city.kyoto.jp/hp/otowa-s/

特集 学校評価 (1)

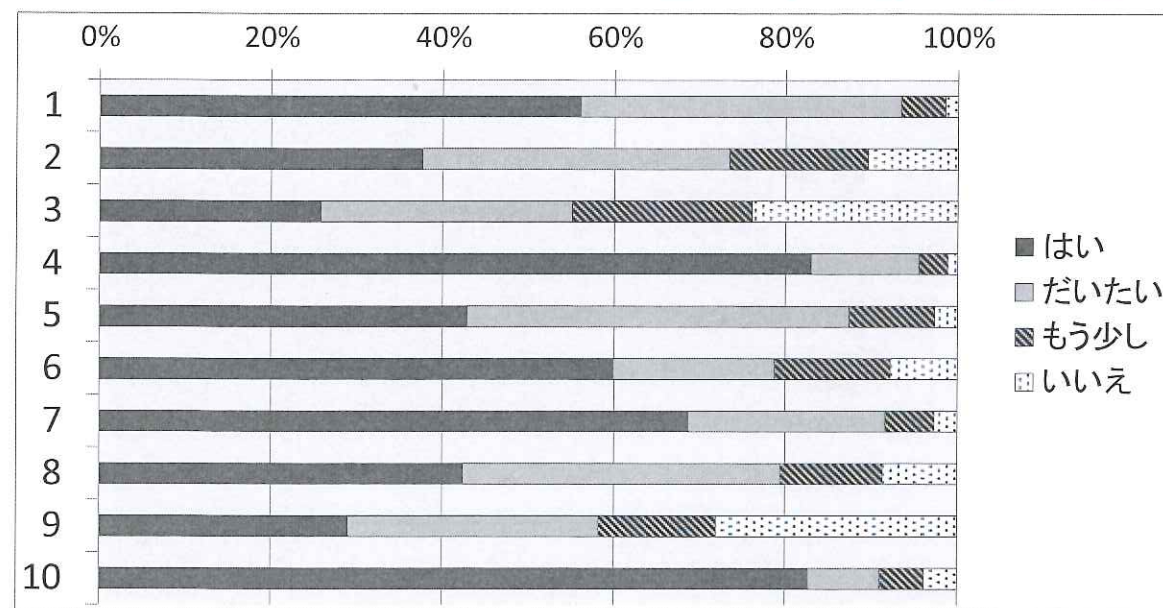
保護者・地域みなさま、本校の学校教育にいつもご理解とご協力ありがとうございます。
9月に実施した(児童・保護者・教職員)アンケートの集計ができました。分析した結果をお知らせいたします。



～学校アンケートの結果(児童・保護者)～

児童集計

1	授業はわかりやすいですか	6	外で元気に体を動かしていますか
2	家庭学習に進んで取り組んでいますか	7	安全に気を付けて生活できていますか
3	知りたいことを本やインターネットで調べてまとめることができますか	8	好き嫌いをせずにバランスよく食べていますか
4	友達を大切にしていますか	9	学校外のさまざまな行事に進んで参加していますか
5	進んで人のために行動していますか	10	将来の夢やしてみたい仕事がありますか



・設問2の家庭学習については、30%ほど「もう少し」「いいえ」の回答でした。自学自習の習慣化を図るため、授業での復習を兼ねた漢字や計算学習とともに、自分たちで、学習計画を立て、自分の課題や興味関心に沿った自学自習ノートに取り組むことで、主体的に学ぶ姿勢を育成していきたいと思います。

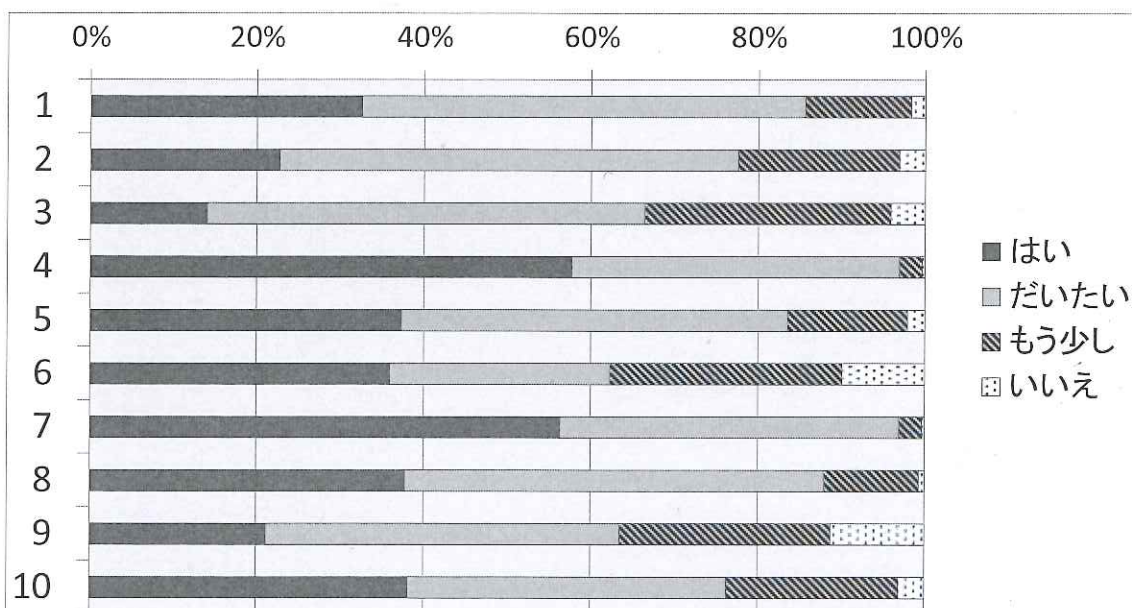
・設問3では、「もう少し」「いいえ」を含めると50%近くになりました。教職員アンケートにおいても、「もう少し」が30%ほどでした。各教科の授業において、本やインターネットを活用して情報を収集し整理・分析する活動を、さらに充実させることで課題を追究して解決する力を育成していきたいと思います。

・設問10では、「はい」「だいたい」含めて90%の子どもたちが「将来の夢や仕事がある」と回答しました。本校では、キャリア教育で育成したい能力として、「キャリアプランニング能力」をあげています。「なりたい自分」をしっかりと見つめ、それに近づくために学ぶ姿勢を大切にしたいと思います。

保護者集計



1	自ら学ぶ姿勢を大切にするように言葉かけをしていますか	6	子どもは外で元気に体を動かしていますか
2	家庭学習に取り組むための環境づくりができていますか	7	子ども達が安全に生活できるように声かけしていますか
3	さまざまな情報から正しいことを選択して判断する力を育てることができていますか(ニュースや社会の出来事を通して)	8	子どもがバランスの良い食事をとるように心がけていますか
4	友達を大切にするように声かけをしていますか	9	子どもが学校外のさまざまな行事に進んで参加できるようにしていますか
5	進んで人のために行動するよう声かけができていますか	10	子どもと将来の夢や職業について話していますか



・設問3に関しては、児童アンケートと同様、「もう少し」「いいえ」の割合が他の設問に比べて多かったです。新聞やニュース、インターネットなど、子どもたちは、多くの情報にふれる機会をもつことと同時に、それら多くの情報から正しいことを選択する力を身に付けていきたい思います。そのためには、情報モラルを学校・家庭において、しっかり指導していくことが大切になります。

・設問6・9については、コロナ禍でなかなか活動が制限される中でもあり、外で元気に遊んだり、行事に参加したりすることが難しい状況であったことが要因としてあげられます。小学校においては、運動場での遊びの制限も少しずつ緩和し、感染防止に細心の注意をはらった上で、子どもたちの運動する機会の保障もしていけるようにしていきたいと思います。

・設問4では、「はい」「だいたい」合わせて、97%以上になりました。保護者の皆様、「友達を大切にする。」という人権教育の根幹の部分の大切にし、お子達に声かけしていただいていることがよくわかります。学校で、友達と仲良く過ごすという、保護者の皆様の願いを、全教職員が大切にして、日々取り組んでいきたいと思っています。

音羽小学校は、市民ぐるみ・地域ぐるみの教育の核としての学校をめざしています

京都市では、今日に至る教育改革の柱として、徹底して「開かれた学校づくり」を推進してきました。これは、学校と家庭・地域との相互の信頼と協働の関係を構築する基盤となっています。今後も、保護者・地域の方々に参画いただき、市民ぐるみ・地域ぐるみの教育を展開していきます。変化の激しい現代社会において、子どもたちが夢と希望をもって未来を切り拓いていけるよう、「生きる力」を育み、社会全体で子どもたちの教育に取り組んでいくことが大切です。子どもたちの豊かな学びと育ちのために、なおいっそうご理解・ご協力をどうぞよろしくお願いいたします。

特集 学校評価 (2)

学校教育目標

「一人一人が夢と希望にむかって輝いている学校」
～夢と希望にむかって、よりよい未来を創造しようとする子の育成～

保護者・地域みなさま、本校の学校教育にいつもご理解とご協力ありがとうございます。
9月に実施した(児童・保護者・教職員)アンケートの集計ができました。分析した結果をお知らせいたします。

～学校アンケートの結果(教職員・地域)～

教職員集計

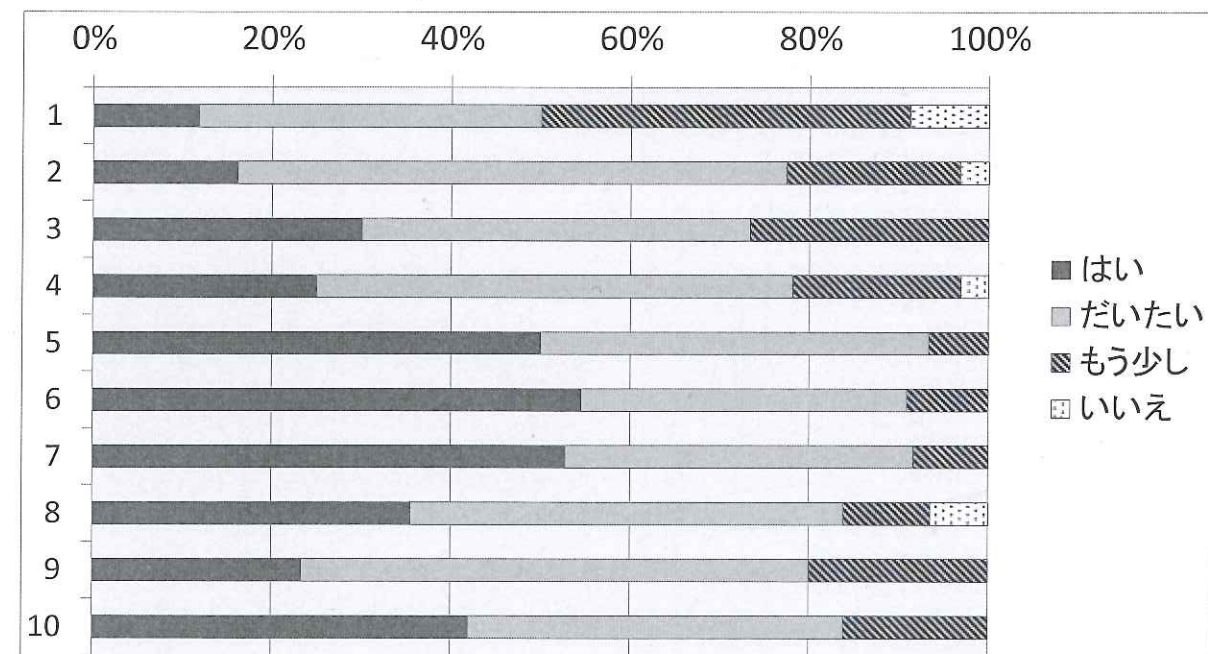
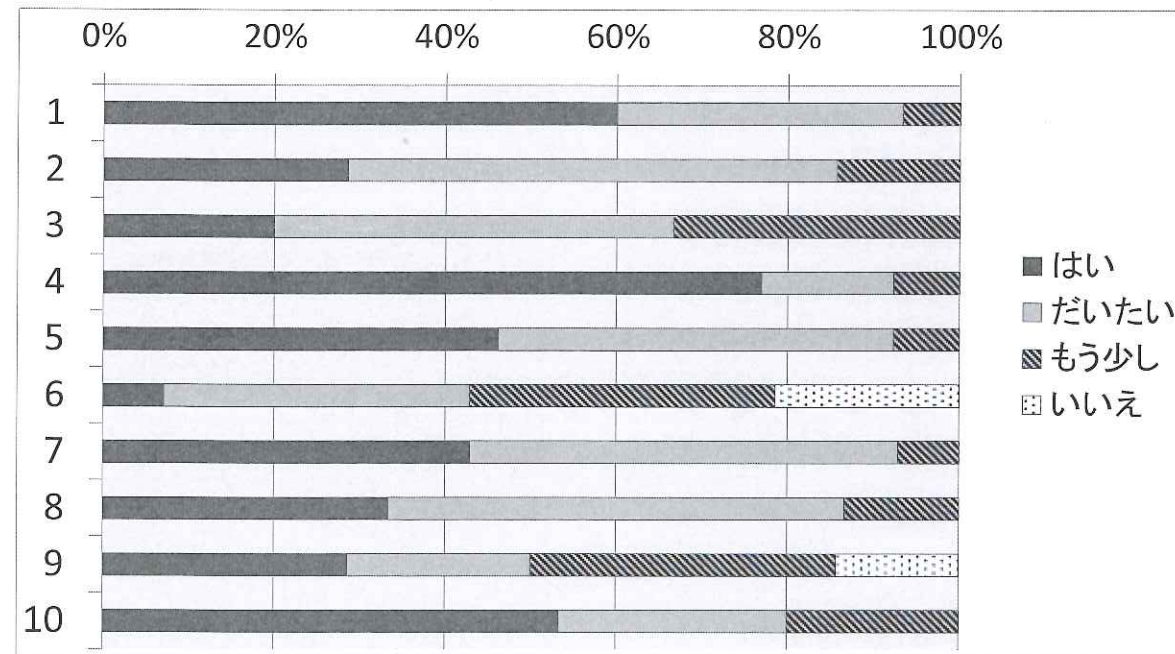


1	全ての子どもにとってわかる授業をするように心掛けていますか	6	体力向上の取組を意識して進めることができますか
2	授業と家庭学習の内容を連動させ、自学自習につなげていますか	7	安全教育の充実ができていますか
3	図書資料やICTなどを活用して情報を収集・分析し、課題を解決する力を育てることができていますか	8	健康教育・食育に力を注いでいますか
4	友達を大切に、自分の思いをきちんと伝えるように指導していますか	9	地域の人材や教材を生かした取組ができていますか
5	規範意識を育て、進んで役割を果たすように指導することができますか	10	キャリア(将来の夢や希望につながる)教育を意識した教育活動を実践していますか

地域集計



1	子どもたちからあいさつをしていますか？	6	教職員は、率先して地域の方にあいさつをしていますか？
2	子どもたちは、登下校時や放課後、休日に交通ルールを守り、安全に過ごすことができますか？	7	学校は、安心・安全な場所になっていると思いますか？
3	子どもたちは、進んで地域行事に参加していますか？	8	学校は、環境整備や美化活動に取り組んでいますか？
4	学校教育のねらいが伝わっていますか？	9	学校が中心となって、地域・PTAと連携が取れていますか？
5	学校だより・学校ホームページ等を通して、学校の様子が伝わっていますか？	10	学校は、地域を大事にし、地域の方が学校の行事に参加しやすい取組ができていますか？



・設問3では、児童・保護者・教職員の三者で「もう少し」「いいえ」の回答が40～50%でした。様々なメディアを活用して情報を収集する能力は、教科横断的に身に付けていく必要がある力です。各教科において、情報収集・分析する機会を意図的・効果的に授業に取り入れていきたいと思っています。

・設問9については、「もう少し」「いいえ」で50%近くになりましたが、これもコロナ禍の影響が少なからずあり前期に、外部人材の方に授業に入っていただく機会が少なかったのかと思います。今後、生活科や総合的な学習の時間を中心に、地域を題材にした学習を予定しておりますので、ぜひとも、地域の方から学ぶ機会をもっていきたいと思っています。

・設問1のあいさつについては、日頃から学校の為に、ボランティア活動をしてくださっている皆さんへの感謝の思いを、元気なあいさつでお返しできるように、学校においても日々指導しているところであり、生活科や総合的な学習の時間を中心に、地域の方の思いにふれる授業を今後も意図的に効果的に実践して参りたいと思います。

・設問2の登下校時の安全については、前回から比べて、20%以上「もう少し」「いいえ」が減りました。地域の見守り隊の皆さんやPTA地域委員の皆さんなど、多くの方に子どもたちの安全を見守っていただいているおかげだと感謝しております。

学校評価を
ふりかえって

～1学期学校評価アンケートにご協力いただき、ありがとうございました～

結果から、音羽小学校の教育が地域の皆様・保護者の皆様のご理解と温かな見守りに支えられていることを再確認するとともに、本校の課題も明らかにすることができました。

学校教育目標 『一人一人が夢と希望にむかって輝いている学校』 ～夢と希望にむかって、よりよい未来を創造しようとする子の育成～の具現化をめざし、取組を進めて参りたいと思います。これからも、ご理解・ご支援をよろしくお願いいたします。

